夏の交通安全県民運動期間 (7/11~7/20までの10日間) 中に於いて、飲酒体験 ゴーグルを用いての飲酒運転模擬体験会を実施しました。

港警察署交通課の協力のもと、地元の学区連絡協議会より11名の方々に参加をしていただき、効果的に「酒気帯び状態」が体験できる内容となりました。



「飲酒運転の恐ろしさ」 についての講話と 飲酒運転ゴーグルを使用 した本日の内容について

港警察署交通課 総務係 櫻井警部補の講話



飲酒運転ゴーグル を使用しての様子 真っ直ぐに歩けない ことがわかりました。





どの参加者も真っ直ぐに 歩けず驚いてました。

ボールを使用して 上手く捕れるか 体験しました、参加者 のほとんどの方が 捕れませんでした。





飲酒運転ゴーグルを使用 しての実車体験の様子

周回コースを走行してもらい ましたが、線を踏んで 走行したり、速度にムラなどが あり、飲酒運転がいかに危険 なのか体験して知ってもらう ことができました。



これからの暑い時期、飲酒をする機会も多くなると思いますが、改めて「飲んだら乗らない」「飲んだ人に運転をさせない」ということを周知し、飲酒による悲惨な交通事故がなくなることを願うばかりです。